

八潮市小中一貫教育10周年

子どもたちの未来を彩る 小中一貫教育 学びを結ぶ 次のステージへ

八潮市小中一貫教育は、平成18年度に内閣府より、「八潮市小中一貫教育特区」の認定を受けて以来、10年目を迎えています。市内全小中学校で推進する小中一貫教育は、10年を機に、新たな一歩を踏み出します。

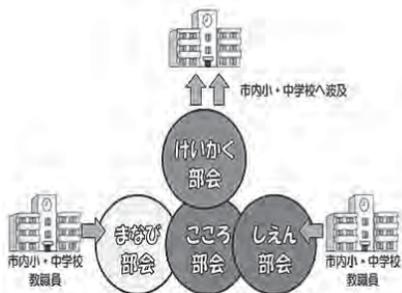
八潮市小中一貫教育とは

八潮市の小中一貫教育は、「基礎学力の定着」「不登校児童生徒の減少」「非行問題行動の減少」を目指して始まりました。

八潮市小中一貫教育の特徴

①ボトムアップ(学校現場の声を吸い上げ、教職員のアイデアを生かす)

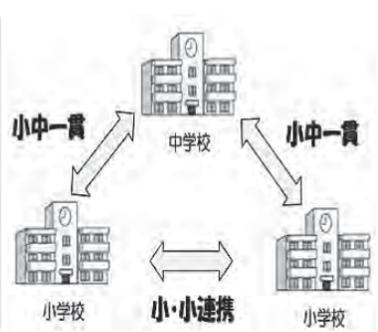
小中一貫教育の推進にあたり、けいこく・まなび・こころ・しえん(各15人・市内教職員で構成)の4部会を組織し、「学力の向上」と「豊かな心の育成」のための検討を年5回行っています。



問小中一貫教育推進室 ☎398

②5つの中学校ブロックをつくり、小中一貫教育を推進

中学校ブロックとは、1つの中学校・2つの小学校からなり、「八潮中学校ブロック」・「潮止小・松之木小・八潮中」・「大原中学校ブロック」・「大曾根小・大原小・大原中」・「八條中学校ブロック」・「八條小・八條北小・八條中」・「八幡中学校ブロック」・「八幡小・柳之宮小・八幡中」・「潮止中学校ブロック」・「中川小・大瀬小・潮止中」があります。



各小中学校間では、学習指導や生徒指導で一貫した取り組みに重点を置き、小学校同士では、足並みをそろえ、連携を重視しています。

これまでの主な取り組み

○八潮Basic I・IIの活用

八潮Basic Iは基礎問題集、IIは応用問題集です。小学校3年生から中学校3

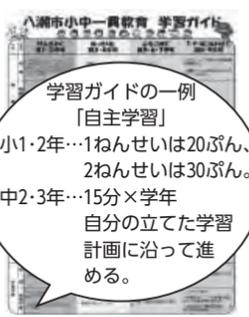
年生までの全員に配布し、授業や長期休業中の宿題として活用しています。



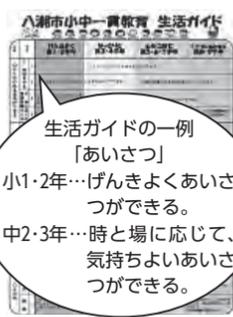
問題集「八潮Basic」

○生活・学習ガイドの活用

各学年の発達段階に応じ、一貫性のある生活・学習態度を身につけるための目標が掲載されたもので、小学校新1年生全員に、下敷きとして配布しています。



生活・学習ガイド



生活ガイドの一例「あいさつ」
小1・2年…げんきよくあいさつができる。
中2・3年…時と場に応じて、気持ちよいあいさつができる。

学習ガイドの一例「自主学習」
小1・2年…1ねんせい(1)は20ぶん、2ねんせい(2)は30ぶん。
中2・3年…15分×学年 自分の立てた学習計画に沿って進める。

○ジョイント教室の実施

小学校6年生の中学校への不安解消と、教職員の小中相互理解を深めるために、中学校教員による授業や中学生との交流活動などを、入学説明会を兼ねて実施しています。

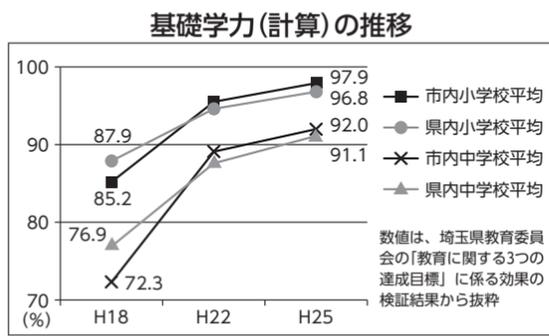


○教職員合同研修会の実施

夏休みに、中学校ブロックごとに市内すべての教員が集まり、9年間を見通した教育の充実を目指した話し合いを行っています。

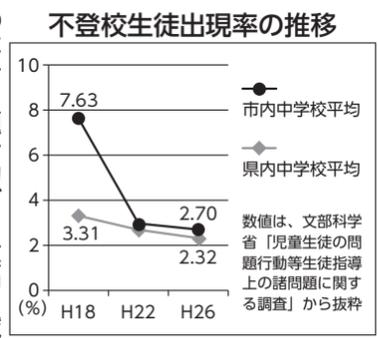
これまでの成果

10年間の取り組みにより、多くの成果が得られています。①小中学校ともに、基礎学力の定着に一定の成果が見られます。



「全国学力・学習状況調査」や「県学力・学習状況調査」の結果からは、思考力、判断力、表現力において課題が見られます。

②不登校児童生徒が減少しました。



③非行問題行動が、大幅に減りました。

小中一貫教育のさらなる充実

小中一貫教育をさらに充実させるため、次のことを行います。

- ①学力では、基礎基本の重視とともに、思考力・判断力・表現力の育成を重視します。
- ②不登校・非行問題行動の一層の減少を目指し、不登校・非行問題行動を生まないための取り組みを推進します。
- ③豊かな心の育成のために、道徳教育の充実を図ります。
- ④体力の向上を重視し、知・徳・体のバランスの取れた児童生徒を育成します。

保護者の皆さんへ

児童生徒の「学力の向上」と「豊かな心の育成」のため、家庭でも次のことにご協力をお願いいたします。

- ①早寝・早起き・朝ごはんの定着(規則正しい生活習慣)
- ②家庭学習の習慣化(学年×10分+10分)
- ③スマートフォン使用ルール確立(ネットトラブルの防止)

「家庭で慈しみ、学校で教え、地域で育みましょう」

八潮市小中一貫教育「はばたき2015」 合同報告会を開催

平成27年度の小中一貫教育の取り組みについて、実践報告をします。児童生徒による発表も予定しています。

日2月23日(火) 午後1時55分～4時30分(受付=午後1時40分～)

場八潮メセナホール

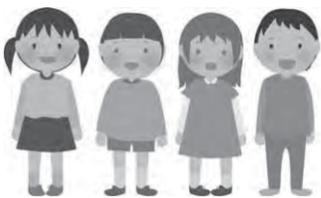
因①児童による合唱の発表

- ②児童生徒による発表
- ③推進検討4部会による研究報告
- ④大原中学校ブロック研究報告(※児童生徒の提言を含む)
- ⑤秋田県小坂町派遣教員による報告
- ⑥10周年記念講演(八潮市教育委員会教育長 石黒 貢)

問小中一貫教育推進室へ

※内容については、変更する場合があります。

※徒歩、自転車または公共交通機関を利用してご来場ください。



八潮市小中一貫教育「はばたき2015」 大原中学校ブロック研究発表会から

11月12日、大原中学校ブロック3校(大曾根小学校・大原小学校・大原中学校)において、小中一貫教育の研究発表会が開催されました。3校では、教育内容のつながりを重視した授業公開を行うとともに、これからの八潮市の小中一貫教育の充実に向けて、児童生徒から貴重な提言をいただきました。

児童生徒提言の内容

- 提言1** 高学年からの教科担任制の導入
- 提言2** 中学生とのあいさつ運動の充実
- 提言3** 高学年からの定期的な部活動体験の導入
- 提言4** 市内全中学校でのいじめ撲滅運動の推進

